



第71号 桂坂山の手倶楽部だより

桂坂山の手倶楽部だより編集委員会 令和6年6月1日発行



新年度のご挨拶 第11代 桂坂山の手倶楽部会長 中田 清治

◆山の手倶楽部は当会員の健康増進と地域との連携強化を図るため、会員相互の懇親融和を図るとともに会員自らの手で生き甲斐の場を作つて行くことを理念としています。楽しく魅力的な同好会活動を積極的に展開し、これらを会員全員が地域に発信してゆく事を心がけます。◆昨今の社会現象を反映して、この桂坂地域でも年々自治会員の退会が大幅に増加していますが、当会は高齢者が多い為さらに厳しい状況に置かれています。また3年以上に及ぶコロナ感染症の猛威が各種活動に制約を余儀なくされ、会員数200余名まで減少しております。◆この為、今年度は役員の仕事を減らし、かつ合理化(デジタル化等)すると同時にこれまでの各種行事の在り方も見直し、役員になることを敬遠して入会しないなどがない様にしたいと考えます。◆全体活動では、親睦融和を目的とする人気のある「うたごえキッサ」は昨年と同様に軽音楽同好会「クッキーズ」の伴奏のもと開催します。当会の伝統的な行事である「趣味の作品展」は自治連合会の「オータムフェスタ」の中で昨年と同様に2日間開催する予定です。◆広報活動では、広報誌の「山の手だより」を発行し、会員へ活動状況をより知っていただく為、PRに努めてまいります。◆「山の手倶楽部創立30周年記念事業」の一環である樹木名札の取り付けに置ける今後の維持管理については、名札の劣化や破損が生じている為、定期的な保守作業が必要となっており当分は当会で可能な範囲で維持管理を実施していきます。◆「子供見守り隊による朝の声かけ運動」は地域との連携強化を図るため、今年も従来通り継続し、Gゴルフ同好会等による桂坂小学校及びPTA行事への支援、コーラス同好会や軽音楽同好会によるオータムフェスタへの出演、そのほか桂坂野鳥遊園のもみじ祭りへの協力、北ヶ掛第五公園愛護協力会による清掃活動など、地域社会に密着した活動を積極的に実施してまいります。以上

第33回定例総会が4月27日に35名の会員が参加し報告事項と審議事項が可決承認されました。その後、お茶とお菓子で懇親会があり親睦を深めました。



新たに役員に加わった方を紹介します

事務局担当の並川恭明です。麻雀同好会に参加しています。現在58歳で山の手倶楽部の最年少会員です。山の手倶楽部を桂坂のシニア世代の楽しい交流場にするために努めたいと思います。皆さま宜しくお願ひ致します。



庶務担当の高萩美佐子です。軽音楽同好会でキーボードを弾いています。思いがけず役員をお引き受けすることとなり、多少の不安もありますが皆様の足を引っ張ることなく務めていきたいと思っています。よろしくお願ひ致します。

創立 30 周年記念事業「樹木名札」の現状について



桂坂の全ての公園と緑道および小学校内の主要樹木に 約 800 本の名札の取り付けを昨年 11 月に終了しました。 今年度は 引き続き近隣の人達に楽しんでいただけるよう下記の作業を継続中です。

・日焼けした名札のリニューアル： 風雨や紫外線による劣化が激しく文字が薄くなっているものは、劣化しにくいインクと台紙に印刷し、紫外線防止のラミネートでガードした新しい名札に順次張り替え中です。

・悪戯による破損防止： 残念ながら 1 年間にわたり約 100 件の破損や盗難が続いている。特に桂坂公園と、隣接する第 5 緑道（東海自然歩道）での発生がひどく、同一の名札が 6 回も連続して破損被害にあったものもあります。山の手俱楽部としてはこれ以上の被害には耐えがたく、やむを得ず 4 月 8 日に自治連合会と連名で西京区警察署に参考書類を付けて届け出ました。現在は被害を見つけ次第 110 番することになっており、5 月初めまでに 9 回通報し、数名の警官と刑事や鑑識が駆け付けています。また夜間を含め桂坂交番の警官の見回りと不審者に対する職務質問を実施中です。また近隣地区に「捜査協力のお願い」を回覧しました。その結果破損被害は止まったかに見えますが、いつまた再発するか不安は残ります。皆様方ももし不審者を見かけられた場合は「110」へ電話し「桂坂の樹木名札の件」と伝えていただければ、パトカーがすぐに来ることになっていますので、ご協力をお願いします。



令和 6 年 4 月 14 日

・地域に捜査協力文を回覧 :

樹木名札棄損への捜査協力のお願い

桂坂学区自治連合会 桂坂山の手俱楽部

日頃より、地域活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。

昨年 6 月から、「桂坂山の手俱楽部」創立 30 周年記念事業として「桂坂山の手俱楽部」会員により樹木の名札約 800 本を制作し、桂坂の 16 ヶ所の公園と 8 ヶ所の緑道及び桂坂小学校の樹木に取り付けを始めました。この事業はこの美しい桂坂を愛し守るために京都市長の許可を得て開始したもので昨年末に取り付けを終えました。

ところが、誠に残念なことに取り付け当初から今月までに、桂坂公園と同公園から東に延びる第 5 緑道を中心に、約 80 本余りの名札が工具を使って取り外され、廃棄されている被害が繰り返し発生しています。中には、同一箇所の名札が修理してもまた外され、これが 6 回も繰り返されたものもあります。

この状況が一向に収まる気配がない為、やむを得ず 4 月 8 日に西京警察署・刑事課に各種情報資料を付けて被害状況を届け出るとともに、今後の対応を依頼しました。

同日以降も被害が 3 回発生し、110 番通報にて、警察官と刑事がパトカーで現場に駆け付けました。疑わしき目撃情報や写真も警察署に提出されています。桂坂公園と第 5 緑道の近くにお住まいや通行の皆様で、もし名札のいたずらの現場や不審者を見かけた際には、すぐに 110 番もしくは西京警察署(075-391-0110)への通報をお願いいたします。

・樹木名札事業へ高額寄付を頂く！

先日「くすのき」在住の方から 山の手俱楽部 樹木名札記念事業に対する高額の寄付を頂きました。この場を借りて厚くお礼申し上げるとともに、今後の名札の保守維持のために活用させていただくことをお伝えします。 (清水健男)

以上

■ 山の手俱楽部 麻雀同好会の紹介

麻雀同好会は、シニアが集う和やかなクラブです。

昨年までは参加者が少なく1卓で行っていましたが、今年から参加者が増え、多い時には3卓でプレイすることもあります。場所はひいらぎ自治会館で、現在のメンバーは20名です。麻雀は1卓4人が必要なため、参加人数の調整が重要です。以前は電話で行っていた調整作業を、今年の2月からはLINEグループを活用し、開催通知や参加確認、その日の結果報告などを行っています。

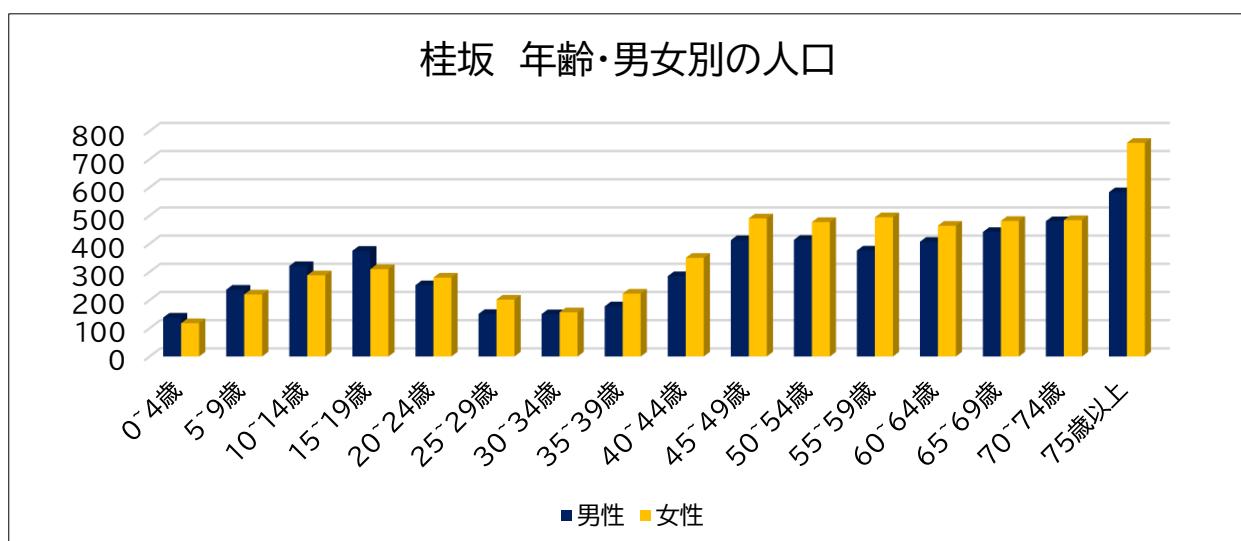


麻雀同好会は道具がそろっていますので、始めるのにお金がかかりません。また、麻雀は他の競技と比べて実力の差が付きにくいのも特徴です。ローカルルールもありますが、慣れれば問題ありません。

日曜日の12時30分開始なので、仕事をしている方も参加しやすい時間帯です。オンラインではなく、昔ながらのスタイルで、楽しく会話しながら麻雀を楽しんでいます。また、「賭けない、吸わない、飲まない」という健全な麻雀を心がけています。（連絡先：玄島康弘 333-1235）

新しい仲間を随時募集しています。麻雀に興味がある方、久しぶりにプレイしたい方、ぜひ一度見学に来て下さい
月に2回、日曜日の12時30分から17時までです。一緒に楽しい時間を過ごしましょう！（並川恭明）

■ 京都市西京区桂坂地区の年齢別人口分析 （桂坂を数字で見てみましょう）

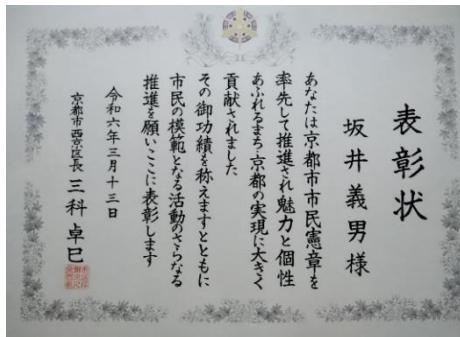


桂坂の年齢別人口データを見ると特徴があります。（グラフ&文章：並川恭明）

- **0歳～19歳の人口増加**：19歳までの若年層の人口は増加傾向にあります。
- **20歳～30歳の人口減少**：20歳以上になると人口が減少し始め、特に男性の減少が著しいです。
- **30歳～49歳の人口増加**：35歳ぐらいから再び人口が増加し始め、特に女性の人口増加が目立ちます。この増加は49歳ぐらいまで続きます。家庭を持ち始める世代が増えることや、地域に戻ってくる人が多いためと考えます。地域の住環境や教育施設が充実していることも、この年齢層の人口増加に寄与していると考えられます。
- **50歳以上の横ばい**：50歳以上になると人口は横ばい状態になります。
- **75歳以上の高齢者の人口が多いことがわかります。**

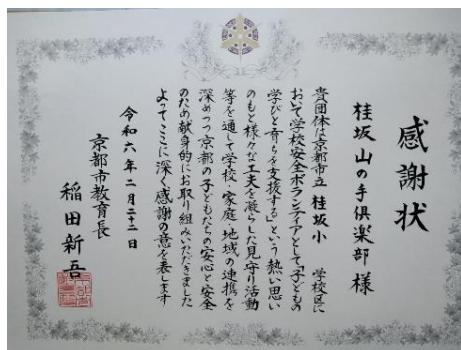
坂井義男さん(しらかば自治会)が表彰されました

令和6年 京都市市民憲章推進者表彰（区長表彰）について



山の手俱楽部創立 30 周年記念事業である樹木名札取り付けを中心になって取り組んだことが評価されました。桂坂内の 16 箇所の公園と 8 箇所の緑道に加え小学校などの主要樹木に手作りの名札約 800 枚、延べ 175 人が参加したリーダーとして暑い日が続く中、活躍されました。（文章：大矢修一）

山の手俱楽部には子供見守り活動に対し感謝状が贈られました



桂坂小学校の 5 年生の皆さんからの感謝の寄せ書きを紹介します。



令和 6 年度も 4 月 10 日～19 日までの 8 日間 7 か所で 27 名の有志による見守り活動が実施されました。



会員の状況

会員数 202 名 (5 月 15 日現在)

＜新しく会員になられた方＞中田千鶴子さん（絵画：はなみずき）、中西宏次さん（カラオケ：はなみずき）、藪佳子さん（コーラス：かえで）、佐野登さん（ゴルフ：くすのき）、河合里子さん（書道：しらかば）、佐伯京子さん（コーラス：はなみずき）以上の方が入会されました。

＜退会された方＞市川修さん（しらかば）、別役恭子さん（はなみずき）が逝去されました。ご冥福をお祈りします。矢部邦昭さん（あかしあ）、加藤喜代子さん（しらかば）、長谷川文彦さん（さつき）、梶本明美さん（はなみずき）、高谷恵美子さん（同左）、山脇文江さん（同左）以上の皆様が退会されました。

＜お詫びと訂正＞第 33 回総会議案書 13 ページ団碁将棋同好会の名簿に「さくら 松本 茂」は誤りで正しくは「かえで 藤田 正」でした。お詫びして訂正致します。

本年度編集委員…中田清治、大川義弘、大矢修一、星野法子、並川恭明、清水健男、高萩美佐子